

在宅障害者スポーツ教室

在宅障害者が運動を通して体力の維持増強を図り、交流を深めることを目的としています。

地区	開催期日	会場	競技	障害者	共催団体 行政 社協	推進 委員	総合型 SC	その他	合計
大仙仙北	5月24日(月)	大仙市ふれあい体育館	フライングディスク	新型コロナウイルス感染症拡大により中止					
横手市	6月21日(月)	横手市体育館	フライングディスク	13	2	1	0	0	16
由利本荘市	7月 5日(月)	由利本荘市コミュニティ体育館	フライングディスク	新型コロナウイルス感染症拡大により中止					
北秋田	7月13日(火)	上小阿仁村健康増進トレーニングセンター	フライングディスク	8	2	4	1	3	19
湯沢雄勝	10月 7日(木)	湯沢市総合体育館	フライングディスク	6	2	2	0	0	10
能代山本	10月14日(木)	八竜体育館	ポッチャ	28	3	6	0	0	38
男鹿潟上南秋	11月 2日(火)	男鹿市総合体育館	ポッチャ	7	6	6	0	0	21
大館鹿角	11月 8日(月)	タクミアリーナ	フライングディスク	13	2	4	0	0	20
にかほ市	11月16日(火)	にかほ市金浦体育館	ポッチャ	7	1	4	3	0	17
秋田市	11月22日(月)	秋田県勤労身体障害者スポーツセンター	フライングディスク	予定人数に達しなかったため中止					



横手市



北秋田



湯沢雄勝



能代山本



男鹿潟上南秋



大館鹿角



にかほ市

新型コロナ対策として健康チェックリストの提出と検温をお願いしました。また、手指と用具の消毒も行いながらでしたがスムーズに実施できました。ご協力いただき、ありがとうございました。

障害者スポーツ体験交流事業

障害者スポーツの体験を通して障害者への理解を深めるとともに障害者福祉の向上を図ることを目的としています。

【サウンドテーブルテニス】協力団体：秋田県サウンドテーブルテニスクラブ

期日	協力校	人数
10月13日(水)	秋田社会福祉専門学校 (保育・福祉・心理学科、総合福祉学科)	11名



《学生の声》
・サウンドテーブルテニスは難しいのかなと思っていたが、やってみるととても楽しくて、もっとやってみたいと思う競技だった。
・今後、体の不自由な方を見かけたときの接し方や、支援の仕方を学んだ。

期日	協力校	人数
10月22日(金)	秋田リハビリテーション学院 (理学療法学科)	39名



《学生の声》
・目が見えない状態を経験し、とても怖かった。階段が特に危ないと感じた。
・どのようなことに困っているかを知ることができたので、今後は声をかけて手助けしたい。

【車いすバスケットボール】協力団体：秋田県車椅子バスケットボールクラブ

期日	協力校	人数
11月20日(土)	秋田市立勝平中学校 (男子・女子バスケットボール部)	15名



《生徒の声》
・パラリンピックで鳥海選手を見てカッコいいと思い、やってみたかったので体験できてよかった。
・車いすの動かし方がとても大変だった。困っている人がいたら助けてあげたい。

期日	協力校	人数
12月 4日(土)	秋田市立秋田北中学校 (女子バスケットボール部)	11名



《生徒の声》
・初めて体験した。テレビで見るより実際にやった方が面白かった。
・車いすを使うことが難しく、思うようにできずに苦労することがたくさんあった。スポーツを通して楽しく活動できることを知れて良かった。

初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

目的	秋田県内の障害者スポーツの振興と障害者の社会参加及び健康の維持増進に寄与するため、専門的技術を身に付けた指導者の養成を行います。		
期日	11月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)	時間数	21時間
会場	秋田県心身障害者総合福祉センター	資格取得	17名



【障害者との交流 一緒に卓球バレーやボッチャを体験】



【障害に応じて工夫を凝らします】

— 受講者を代表して — 男鹿市 小西 夏穂さん

「何かスポーツに携わりたい」そう思っていたときに、市の広報誌に掲載されていたのが障害者スポーツ指導員養成講習会でした。

講習会では、日頃からスポーツに取り組んでいる方々の生の声を聞いたり、一緒にスポーツをしたり、どうやったらスポーツに参加してもらえるかをグループで考えたり、自分の肌で感じることで多くの発見がありました。一つの声掛けや、一つの工夫で、できることが増えていくことが楽しく、やりがいを感じたと共に、スポーツをすることで参加者の方々の笑顔も増え、身体も心も元気になることを身を持って感じました。

今後は、定期的に講習会等に参加し、経験を重ねて行きたいです。一人でも多くの方が講習会を受講し、障害者スポーツの楽しさを知る機会が増えたらいいなと思います。

JSPPO公認スポーツ指導者
対象の中級障がい者スポーツ
指導員養成講習会は…

令和2年度秋田県開催で準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止。今年度再度秋田県での開催を試みましたが、結果オンライン講習（6月10日～13日）となりました。

秋田県からは3名受講しました。また、秋田大学大学院藤井慶博先生のほか、上級障がい者スポーツ指導員、スポーツトレーナーも講師を務めました。

障がい者スポーツ指導員へお願い

郵送した書類が宛先不明で返送されることがあります。住所等個人情報が変更になった際は、お手数ですが当協会までご一報ください。同様に日本パラスポーツ協会（担当部署 スポーツ推進部指導者育成・支援課）への変更手続きもしてください。詳細は、情報誌「NO Limit」をご確認ください。

令和3年度スポーツ推進員派遣実績

東京パラ開催の影響で、障害者スポーツを体験したいという新たな団体から依頼が多かった一年。公立小・中学校では、意欲的に学ぶ子どもたちの姿が多く見られ、ある体育協会においては地域でのボッチャ大会を計画し、競技用具も購入しました。今後も、障害者スポーツの普及・振興の際は是非お声かけください。

区分	件数
障害者支援・競技団体	3
障害者団体	26
障害者施設	4
特別支援学校	4
公立学校	4
行政	15
合計	56

(3月末までの予定を含む)



講習・研修会の講師もお任せください



少人数でも伺います!!

スポーツ用具の貸出

施設・学校・地域または個人による障害者の活動(県内に限る)において、スポーツ用具を貸し出しします。

- 借用したい用具が当協会にあるか問い合わせください。用途と借用期間を確認し、用具がある場合、申込みの手続きとなります。
- 使用者が障害者であること、または障害者スポーツを指導、支援する方への貸し出しが優先です。
- 用具の受け取り、返却は当協会までお願いいたします。郵送での対応はできません。



申請用紙は当協会ホームページからダウンロードできます

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様から寄付をいただきました



9月28日(火)協会事務局内にて行われた贈呈式。同社秋田支店の鶴丸宗久支店長(写真右側)から、当協会の佐々木光雄会長(写真左側)へ目録が手渡されました。この寄付金は、同社役員有志による募金制度「MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ」から拠出されています。

同社秋田支店からは、毎年秋田県障害者スポーツ大会に多くの社員を派遣していただき、競技運営の補助や選手の支援等、大会運営のサポートにもご尽力いただいております。

この寄付金は、大会運営や障害者スポーツ振興のため、大切に使用させていただきます。



す。引き続きのご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

11月10日(水)当協会理事会において、同社秋田支店の肥田好史地域戦略室長へ感謝状を送らせていただきました。

会員の募集

障害者スポーツの振興・普及のため、一人でも多くの皆さまからのご理解とご支援をいただきたく、個人また団体会員を募集しております。

障害者ご本人や家族、障害者施設・団体は正会員として、それ以外の方や団体、企業は賛助会員となります。

入会手続きについては、当協会までお問い合わせください。

【年会費】

個人会費・・・・・・・・・・ 1,000円
団体会費・・・・・・・・・・ 10,000円

※正会員、賛助会員ともに同額です。

(入会申込書は当協会ホームページからダウンロードできます)

今年度入会してくださった皆さまは次のとおりです。(順不同・敬称略)

- 団体 正会員
 - ・ 秋田県チャレンジド・スポーツ連盟
 - ・ 株式会社スクールファーム河辺

- 団体 賛助会員
 - ・ 秋田リハビリテーション学院

- 個人 賛助会員
 - ・ 石塚 誠 ・ 池田 栄子 ・ 嵯峨 末羽子 ・ 佐藤 みのり
 - ・ 藤原 玲子 ・ 増村 伸宏 ・ 飯坂 美乃里



編集後記

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まりつつあった頃、次は新株感染者の発生・増加。一体いつになったら以前のような大会開催ができるのか、選手団を派遣できるのか、と悩ましい毎日です。まだまだ予防対策を講じての生活が続きます。皆さまどうかご自愛ください。